会 議 録

会	議	\mathcal{O}	名 称	第2回朝霞市新型インフルエンザ等対策本部会議	
					午後5時00分から
開	催	日	時	令和2年4月10日(金)	
					午後5時10分まで
開	催	場	所	朝霞市役所別館2階 全員協調	義会室
出	席 者		者	富岡市長、關野副市長、三好教育長、荻野消防署長、神田市長公室長、毛利 危機管理監、須田総務部長、宮村市民環境部長、三田福祉部長、麦田こども・ 健康部長、笠間都市建設部長、宇野審議監、田中会計管理者、木村上下水道 部長、村山議会事務局長、金子学校教育部長、神頭生涯学習部長、渡辺監査 委員事務局長 (事務局) <健康づくり課>坂田課長補佐、寺元係長、礒部主任 (危機管理室) 田畑副審議監、又賀室長 (シティ・プロモーション課) 星加課長、比留間広報係長 (政策企画課) 永里課長、櫻井課長補佐	
会	議	内	容	(1)新型コロナウイルス感対応策(2)その他	染拡大防止及び行政サービスを維持するための
会	議	資	料	・第2回朝霞市新型インフルエンザ等対策本部会議次第 ・新型コロナウイルス対策業務継続計画のイメージ	
				□電磁的記録から文書に書き	起こした全文記録
				□電磁的記録から文書に書き	起こした要点記録
				■要点記録	
会	議	録	0)	□電磁的記録での保管(保存	年限 年)
作	成	方	針	電磁的記録から文書に書き起こ した場合の当該電磁的記録の保	□会議録の確認後消去
	,,,			存期間	□会議録の確認後 か月
				会議録の確認方法	
そ	0)	他	Ø		
必	要	事	項		
審議內容 (発言者、発言內容、審議経過、結論等)					

1 開 会 (司会) 坂田課長補佐

第2回朝霞市新型インフルエンザ等対策本部会議を行うことを報告。

- 2 議 題 富岡市長が本部長となり、議事進行を行った。
- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止及び行政サービスを維持するための対応策について

危機管理室より、資料「新型コロナウイルス対策業務継続計画イメージ」をもとに、市の 現状及び業務継続計画に向けた考え方を説明。

(市の現状) フェーズ2からフェーズ3への移行段階

(業務継続計画に向けた考え方)

- ・市民向け窓口業務を継続しつつ、庁内の管理業務を縮小
- ・職員体制については、ローテーションや勤務場所の分散による分散化
- ・期間は対策本部決定から当面の間で、現時点では緊急事態宣言が解除されるまでの5月6日までとする。
- ・市職員の感染が判明した場合は、消毒等も必要であり、直ちにいろいろな業務を実施し、 体制をとる。

(2) その他

- ・記者発表については、月曜日の午後に向けて行う。
- ・職員の自宅待機については、火曜日、水曜日頃から行う。
- 3 閉 会